

2024 年度事業報告

自 2024 年 4 月 1 日

至 2025 年 3 月 31 日

1 組織活動

(1) 定時社員総会

日 時：2024 年 6 月 11 日（火）14:00～14:50

会 場：唐津シーサイドホテル西館 大宴会場「虹」（佐賀県唐津市東唐津 4-182）

出席数：105 会員（議決権対象 126 会員） うち議決権行使書の提出 68 会員

内 容：報告事項 1 2023 年度事業報告について（了承）

報告事項 2 2024 年度事業計画および収支予算について（了承）

議案第 1 号 2023 年度決算の承認について（原案通り可決承認）

議案第 2 号 任期満了に伴う理事の選任について（原案通り可決承認）

議案第 3 号 定款一部改訂（案）について（原案通り可決承認）

記念講演

15:00-16:00 記念講演「化粧品産業の現在とこれから」

講 師：堀部 敦子氏

経済産業省 商務情報政策局 商務・サービスグループ

生物化学産業課 生物多様性・生物兵器対策室長

(2) 理事会

理事会設置法人として、次のとおり理事会を開催した。

- | | | |
|-------|--------------|---|
| 第 1 回 | 5 月 22 日（水） | ・ 定款の変更について
・ 2023 年度事業報告の承認について
・ 2023 年度収支決算の承認について
・ 2024 年度定時社員総会の招集の決定について
・ 株式会社 KaratsuStyle 株主総会決議事項の承認について |
| 第 2 回 | 6 月 11 日（火） | ・ 会長及び副会長の選定について |
| 第 3 回 | 9 月 19 日（木） | ・ 顧問の設置（更新）について |
| 第 4 回 | 12 月 17 日（火） | ・ 中期計画について
・ 2025 年度事業方針について
・ 顧問の設置（更新）について |
| 第 5 回 | 3 月 21 日（金） | ・ 2025 年度事業計画及び収支予算について
・ 定款の一部変更について
・ 規程等の一部改訂について |

2 新市場開拓事業

(1) 海外輸出支援事業

JCC 会員及び地域産業の海外参入を促進するため、展示会への出展支援、相談対応、

また必要な知識を提供するセミナー等を実施した。

【展示会】 10/16-17 COSMETIC 360 @CARROUSEL DU LOUVRE PARIS (フランス)

JCC ブース 共同出展：2 社

National Pavilion Japan 出展 4 テーマ

- ・ノウハウ／カルチャー：日本の美について (日本輸入化粧品協会執筆)
- ・トレーニング：佐賀大学化粧品科学共同研究講座／支援大学との連携紹介
- ・リサーチ：寄附企業 (会員) SILAB NORTH EAST ASIA KK の事業紹介
- ・ローカル・イニシアティブ：JCC／コスメティック構想の紹介

【商談会】 8/28-30 韓国コスメ企業商談会 @韓国

韓国企業 4 社と日本企業 2 社の商談会を実施。

【セミナー】

4/8 「台湾 PIF 制度セミナー～対応が急がれる 2024 年 7 月始動の台湾 PIF 制度に向けて～」 @東京+online 参加者：61 名 (会場 6 名)

12/11 「サウジアラビア・UAE・インド向けの化粧品輸出規制について」

@東京+online 参加者：55 名 (会場 14 名)

2/12 「はじめてのインドネシア販路開拓セミナー」 @online 参加者：23 名

3/12 「中国の化粧品規制に関する完全ガイド」 @online 参加者：26 名

【相談対応】 容器開発支援、海外企業の日本製商品開発支援等 5 件

- ・2018 年度ジャパンプランド事業フォロー：グラス香り開発支援

(2) 地域コスメ販路開拓支援事業

展示会への出展、また催事等により JCC 会員及び九州各県の地産素材を活かしたコスメ商品の国内販路開拓を支援した。

【展示会】 9/30-10/2 Diet&Beauty Fair 2024 @東京ビッグサイト

JCC ブース 共同出展：5 社

9/25-27 第 5 回化粧品開発展 [大阪] @インテックス大阪

※佐賀県ブース内に出演

- ・九州コスメプロジェクト：店舗、イベントでの販売支援

店舗販売： JCC ポップアップギャラリー@唐津市

イベント： 11/9-10 エネ IKU in 玄海・唐津 WS 実施@唐津

11/17 SAGAn Beauty Weekend 2024 ブース出展・WS 実施@佐賀

【相談対応】 商品開発支援等 3 件

3 産業創出事業

(1) 産学連携プラットフォーム構築事業

国内外のコスメ関連研究者のネットワークを構築することにより、新技術を創発する場を創造するとともに、産業界に資する人材育成の体制を整備した。

【共同研究】

(継続) 城西大学×佐賀大学×玄海町薬用植物栽培研究所×JCC

玄海町薬用植物栽培研究所の未利用部位を中心とした機能分析

【セミナー】

12/6 「化粧品産業のこれからを考える～変容する世界で広がる可能性／研究・開発の視点から～」@東京理科大学オープンカレッジ 参加者：31 名

2/6 佐賀大学共同研究講座「化粧品科学講座」×「さが藻類産業共同研究講座」
「自然の恵を美に活かす～藻類バイオテクノロジーが拓く新しいコスメの世界～バイオマスセミナー」@佐賀大学 参加者：85 名

3/18 唐津市共催「コスメ×環境セミナーvol.1」@online 参加者：20 名

・中高大連携事業

8/26-28 唐津市立第一中学校 職場体験学習受入れ

10/4 佐賀大学農学部「コスメ産業学」講話企画、実施

2/25 佐賀県立唐津西高等学校「総合的な探求の時間」学習支援

3/9 福岡市科学館中高生のためのサイエンスカフェ 講師、企画支援

3/16 佐賀大学生企画イベント プロから習う!!実践型メイク講座 (共催)

通年 唐津商業高校「からつ学美舎」活動支援 (販売体験等)

通年 東京理科大学オープンカレッジ「化粧品関連講座」協賛

(2) 海外クラスター連携事業

グローバルコスメティッククラスター (GCC) との交流・連携の強化を中心に海外の最新の情報を収集し、JCC のグローバル展開の促進を図った。

海外提携クラスター (6 団体)・グローバルコスメティッククラスター (GCC) との連携

- ・ GCC: BtoB business platform を活用したビジネスマッチング支援
- ・ GCC: コミュニケーション委員会への参画
- ・ 各国市場動向ウェビナー企画

カナダ (5/14, 6/17) イタリア (11/15, 11/26) 日本 (1/29, 2/5) イギリス (3/19, 3/26)

- ・ 6/20 フランス Cosmetic Valley 設立 30 周年記念式典参加
- ・ 10/15 GCC 総会参加
- ・ 12/2-3 タイ TCOS 設立 10 周年記念イベント参加
- ・ イタリア Polo Tecnologico della Cosmesi 設立 10 周年、
スペイン Beauty Cluster 設立 10 周年 祝賀動画の送付

(3) 会員ネットワーク形成事業

会員企業のニーズの高い内容のセミナー等を開催、また会員企業等の相談に対し相談対応及び活動支援を行った。

【セミナー】

(再掲) 4/8 「台湾 PIF 制度セミナー」@東京+online

(再掲) 12/11 「サウジアラビア・UAE・インド向けの化粧品輸出規制について」
@東京+online

(再掲) 2/12 「はじめてのインドネシア販路開拓セミナー」@online

(再掲) 3/12 「中国の化粧品規制に関する完全ガイド」@online

(再掲) 3/18 唐津市共催：コスメ×環境セミナーvol.1 @online

【相談対応】

相談件数 61 件 (前年度比+16)

(国内 44 件、海外 17 件／原料探索 8 件、販路開拓 7 件、他産学連携・商品開発等)

(4) 立地創業活動支援事業

本地域への産業集積を促進するため、国内外企業の有力案件の発掘を行った。

【誘致企業 (外資)】

- ・ 3/12 Aurum Fancy Limited Company (台湾・会員) 日本法人設立 (唐津市内登記)

4 地域ブランド事業

(1) 情報発信事業

JCC の取組成果や会員企業、地域の魅力を、多様な媒体を駆使して国内外に発信した。

・ 佐賀コスメギフトプロジェクトスタート：

一般社団法人バンクフォースマイルズが実施する、日本全国のシングルマザーら経済的困難を抱える世帯に、リニューアルに伴う旧仕様品や未開封の店頭販売品といった、化粧品メーカーが持つ余剰在庫の化粧品の寄付を募り、ギフトとして詰め合わせたセットを、支援団体などを通じて無償提供するプロジェクトを佐賀県内で推進

5/15-17 712 世帯、2/7-14 882 世帯配布

2/3 佐賀コスメギフト基金設立

・ ホームページ運営 セッション数 178,851／ユーザー数 12,279／PV 67,910

・ ウェブマガジン発行 7 件

・ メールマガジン 50 件、登録者数 1,204 件 (前年度比 41 件増)

・ SNS アカウント (Instagram、Facebook、LikedIn)

フォロワー数 Facebook：26、Instagram：322、LinkedIn：326

- ・ 10/21 (土) 会員企業事業支援 加唐島椿油 PR イベント@唐津市旧大島邸

(2) 地域原料開発支援事業

地産原料の探索、地域資源を活用した原料の開発支援や相談対応を通じて、地産素材の活用促進と地域産原料供給を促進するための事業を行った。

・ 化粧品原料受託試験栽培

品目：ハーブ、樹木等 7 種 栽培地：唐津市、玄海町 栽培面積：約 13 反

・ 佐賀県内素材を活用した化粧品原料開発、供給等支援

佐賀県内素材に関する情報収集、相談対応

- ・玄海プロジェクト（薬草生産組合活動支援）
共同研究：玄海町薬用植物栽培研究所の未利用部位を中心とした機能分析（再掲）
玄海町薬草生産組合滑動支援
- ・5/3 ウンシュウミカン花摘みイベント実施→蒸留水を化粧品原料に

5 専門人材配置事業

（1）専門人材配置

当会活動を効果的・効率的に進めるため、専門人材を配置して業務を遂行した。

8 名

- ・事務局長：1 名
- ・コーディネーター等：4 名（国際 1 名、製販 1 名、原料 2 名）
- ・ショーケース（JCC ポップアップギャラリー）担当：1 名
- ・原料担当：1 名
- ・非常勤職員（国際担当）：1 名

6 会員の状況

（1）2024 年度末

	2023 年度末	2024 年度末（2025 年 3 月 31 日時点）	
正 会 員	106	100	（継続 92 、新規 8 ）
支援会員	25	26	（継続 25 、新規 1 ）
計	131	126	

